



朝五中だより

令和 元年 1 1月 1日発行
朝霞市立朝霞第五中学校

〒351-0031 朝霞市宮戸 1580 HP <http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp>
Tel 048(471)2236 FAX 048(476)1328 E-mail 5chuu@asaka-c.ed.jp

10月を振り返って

校長 原口 憲充

台風19号による被害の措置について

先日の台風19号の上陸に伴い、被災した保護者の皆様には心からお見舞い申し上げます。本校の被害の一報が入ったのは台風通過後の夜中でした。駆けつけた時には学校前の道路が川のようにになっており、校門にすら近づけない状態に一瞬頭の中が真っ白になる思いがいたしました。

本校も校舎1階部分と体育館が浸水し、その結果、上水用の揚水ポンプ・下水用の排水ポンプが壊れ、図書館の蔵書約2,000冊が水につかり、さらに新しく張り替えていただいた体育館の床板の一部が大きく反り返り亀裂が生じました。

浸水した翌日は職員だけでなく、保護者の皆様や生徒の皆さんも学校に足を運んでくださり、校舎の復旧に向けお力添えいただいたことを、この場をお借りして感謝申し上げます。また、施設設備の修繕や給水車の手配など、朝霞市及び朝霞市教育委員会、そしてご尽力いただいた各方面の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。

さて、今回の災害に伴い大切な授業6時間分を、校舎と施設復旧のための職員作業の時間とさせていただきます。今後の対応としましては、月曜日の時程に授業を増やし、期末試験の前の授業を増やすなどの措置を取り補填してまいります。また、一部校舎の復旧にはもうしばらく時間をいただきますが、なにとぞご理解の上ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

言葉は言霊

私が朝霞の地で初めて学級担任をしたとき、クラスの生徒から言われた言葉を思い出します。それは「先生言葉は言霊だよ。言葉は口から出ると生き物になって広がるんだよ。」最近その言葉にハッとすることがあります。私の話す言葉はどのように受け止められているのだろう。最近とても気になります。

学校にいて、先生と子ども達、子ども達同士の言葉のやり取りを見かけます。その様子はまるで、言葉を通じたキャッチボール。キャッチボールで大切なのは、相手が受け止めてくれる球を投げることです。学校で生活していれば色々な場面がありますが、相手が受け止められる球を投げればきちんと返してくれます。相手にとってきちんとわかる優しい言葉を、私は自分を含め大人も子ども達も身につけなければいけないと思う今日この頃です。

今日は合唱コンクール。素敵な歌をありがとう。

この学校だよりを手にするとき、生徒の皆さんは合唱コンクールが終わったところではないかと思えます。クラスのみんなど息を合わせることはできましたか？クラスのみんなど心を合わせることはできましたか？お互いの声を聞きあって歌うことはできましたか？歌にはメッセージがあります。そのメッセージを客席のみんなどで届けられましたか。

ステージに立つみなさんの歌はどのクラスも4～5分で終わる曲ばかりです。でもその曲をたった1回だけ歌うために、これまでにその何十倍、何百倍の時間をかけて、みんなで合唱を作り上げた姿は立派だったと思います。クラスの仲間と一緒に素敵な歌声を届けてくれたことをとてもうれしく思います。ありがとうございました。